

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373200472
事業所名	せんねん村グループホーム矢曾根せんりょうまんりょう

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入している。地域のゴミ捨てやお祭り、保育園児との交流会、防災訓練等への参加をしている。ホームのイベント案内は回覧板で行い、近隣の方の参加がある。近所付き合いや住民との交流を積極的に図り地域の一人として取り組んでいる。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	2か月に1回入居者、家族、町内会長、民生委員、市役所、地域包括支援センター、介護相談員6名～15名参加で開催されている。開催曜日を考慮し会議メンバーの意見の把握に努めている。活動報告はスライドを活用したり、災害対策の情報交換等がされて運営に活かされている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	窓口に出向いたり、メールや電話で相談をし、助言や指導を受けている。運営推進会議ではホームの取り組み状況を伝える等協力関係を積極的に築いている。研修や講習会等の情報、各種ボランティアも受けている。介護相談員は入居者とは馴染みの関係になっている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	入居者からは日々のケアの中から意見要望を伺い、家族からは面会時や行事、会議に参加の折聞いている。意見ボックスを常設し、運営に反映している。ホーム便りには日常の様子を記載し、家族との繋がりを大切に意見要望が気軽に表せるように配慮している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。